

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : <http://www.scm-net.jp>

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男代表理事）は2月23日、法人化3周年記念セミナーを東芝テック株式会社会議室において開催した。約100名が集まり、賑わいを見せたセミナーの様相を紹介する。（本部事務局）

3周年記念セミナー・ 賀詞交換会2月23日開催

冒頭、滝沢保男代表が登壇、これまでの組織活動について「当会の原点は、約30年前の家庭用品全国卸の共同物流の取組みから開始、その後関東地区を中心とした異業種活動を進める目的で協業体ジェイクリックとして10年間組織化活動を進めた」と紹介。協同組合セルコチェーンのネットワーク事業を取組み、加盟企業のスーパーマーケット企業に宅配を実施したことを述べた。

第4期となる本年度は戦略モデル「SCM次世代循環型異業種サプライチェーンVer.3」と銘打ち、業界対応から各テーマの次世代SCMの取組みへの転換、10年後の2025年の超高齢化社会に対応した戦略モデル「次世代SCMの実現」を目指す宣言を行った。

●講演第1部「永続企業を目指すための強い組織づくり」……税理士法人東京税経センター 徐瑛義氏

日本は長寿企業の代表国で、100年以上続いているのは300社弱あるというが、「永続企業は時代の変化に対応

している企業だ」と指摘、それに重要なのは人材だと徐氏は断言した。

徐氏は「永続企業とは持続的成長企業」としたうえで、会社を大きくする3つのステップとして、①儲かる会社、②社長がいなくても動く会社、③人財が集まる会社、常に人に投資を続ける会社が勝つ、と語った。

●講演第2部「次世代の社会保障制度とヘルスケア産業」……次世代薬局研究会2025 藤田道男氏

高齢社会の概念は65歳以上の人口割合で決まるが、高齢化社会は7%超、高齢社会は14%超、超高齢社会は21%超で、現在の日本は25.1%に達する。今後2025年には30.3%、2035年には33.4%。2060年には39.9%になると予測されている。

そこですます重要な位置を占めるのが医薬品産業だが、日本は米国に次いで世界市場の約10%を占め、市場規模は約9兆3,000億円。藤田氏はその特徴として、①さまざまな規制の下での流通、②商・物分離、③少量・多品種に加えて多頻度配送が欠かせない点などを挙げた。

その後藤田氏は製薬メーカーと医薬品卸企業の利益率、薬局・ドラッグストアの課題、2014年度調剤報酬改定の影響と15年度の介護報酬改定などを紹介した。

＊

続いては、会員企業①東芝テック(株)、②日建リース工業(株)、③(株)紀文フレッシュシステム、④(株)東配、⑤(株)イーソーコードットコムの5社が研究会活動内容などを発表した。

＊

閉会の挨拶は(株)フリーラン 平原一義会長だ。平原氏は「この時代はどんな仕事が脚光を浴びるかわからない。若い人は自分の直感力を信じ、新しいマーケットでブルーオーシャンならぬ緑の荒野を目指してほしい」と力強く語った。



満席になったセミナーの様子。下段は左より、滝沢代表、徐氏、藤田氏、平原氏

●賀詞交歓会より

その後行われた賀詞交換会(懇親会)にもセミナー参加者より多数が出席した。冒頭の挨拶ではイーソーコの大谷巖一会長が「私達は単なる趣味の集いではなく、ビジネスで勝つための集まりだ。勝ちて和すプロの集まりでもある。本日は名刺交換を活発に行い、ビジネスチャンスを広げてほしい」と語り、乾杯の音頭をとった。

中締めは、ご多忙のところ会場に駆

けつけて頂いた日本物流団体連合会の宿谷肇理事(事務局長)だ。宿谷氏は「物流連は比較的大手の物流事業者が76社、物流関連団



大谷氏

体が13団体の規模で、SCM共同ネット研究会とは方向性が若干違う。滝沢代表より「小さくとも強みを持った企業が、業種の垣根を越えて連携する」意図を伺い、大変に感



向かって左が宿谷氏

動した。日本の物流を良くするために、今後も滝沢代表や会員の皆様と意見交換をしていきたい」と語った。

SCM 会員紹介(その 35) 日建リース工業株式会社

物流機器事業のご案内

会社概要

設立 昭和42年11月
資本金 9,500万円
本社 東京都千代田区
社員数 1,170名
売上高 618億円(2014年9月)

物流事業の業務効率化を強力に支援し、エコロジカルな社会の創造に貢献

私達、日建リース工業は「必要なときに必要なものを必要なだけ」というレンタルシステムを物流業界にも構築し、今後のロジスティクスを活気づけるサービスの提供とともに、環境保全による社会貢献を目指しております。

この事業により、物流機器を扱う全ての方々にレンタルを通じて、感動と感激を与えるサービスを提供すべく取り組んでおります。

最近では農産用物流を中心としたワ

ンウェイレンタルシステムの提供も開始しております。

●万全の品質管理体制

～徹底した品質管理体制により、安全で信頼性の高い品質を提供します

すべてのお客様に安心・安全をお届けするためには、徹底した品質管理が最重要課題といえます。日本全国どこからでも安心してお使いいただける、高品質で均質な商品・サービスを提供するため、日建リース工業では国際品質保証規格「ISO9001:2008」を認証取得しています。全国の各工場・センターにおいて共通ルールを確立し、厳格な品質マネジメントを徹底すること

で、安全で信頼できる商品を安定供給しています。

●45年以上に渡る業歴

～創業以来培ったノウハウを活かし、幅広い事業展開を推進

建設業界に「仮設資材のレンタル」という新しい概念を持ち込んでから45年以上。日建リース工業では、資材レンタルのパイオニアとしてのノウハウを物流分野に活用。年間2兆円と言われる物流機器市場において、ラック・台車・パレット・コンテナから梱包機まで様々な物流機器を取り揃え、日本初の総合物流機器レンタルサービスを提供しています。

日建リース工業株式会社

東京都千代田区猿楽町2-7-8
住友水道橋ビル3階
TEL:03-6739-7039

物流事業部 営業拠点

・札幌	・横浜	・静岡	・広島
・仙台	・長野	・名古屋	・福岡
・埼玉	・新潟	・大阪	
・東京	・金沢	・岡山	

一般社団法人 SCM 共同ネット研究会 新規会員募集中

資料請求・ご相談はこちら ☎ TEL 03-5419-8239 E-mail info@scm-net.jp